

公益財団法人 竜の子財団

貸借対照表
令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,910,186	0	4,910,186
未収金	930,039	930,727	△ 688
前払金	1,400,000	1,500,000	△ 100,000
預け金	150,960	150,960	0
流動資産合計	7,391,185	2,581,687	4,809,498
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	107,587,298	80,265,327	27,321,971
投資有価証券	330,715,474	358,038,133	△ 27,322,659
定期預金	68,802,112	68,801,424	688
竜の子基金	39,247,698	37,541,236	1,706,462
基本財産合計	546,352,582	544,646,120	1,706,462
(2) 特定資産			
奨学事業積立金	2,041,520	8,780,397	△ 6,738,877
特定資産合計	2,041,520	8,780,397	△ 6,738,877
(3) その他固定資産			
投資有価証券	0	7,353,096	△ 7,353,096
その他固定資産合計	0	7,353,096	△ 7,353,096
固定資産合計	548,394,102	560,779,613	△ 12,385,511
資産合計	555,785,287	563,361,300	△ 7,576,013
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	47,910	45,210	2,700
流動負債合計	47,910	45,210	2,700
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	47,910	45,210	2,700
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取寄付金	510,664,039	517,402,916	△ 6,738,877
指定正味財産合計	510,664,039	517,402,916	△ 6,738,877
(うち基本財産への充当額)	(508,622,519)	(508,622,519)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,041,520)	(8,780,397)	(△6,738,877)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	45,073,338	45,913,174	△ 839,836
(うち特定資産への充当額)	(37,730,063)	(36,023,601)	(1,706,462)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	555,737,377	563,316,090	△ 7,578,713
負債及び正味財産合計	555,785,287	563,361,300	△ 7,576,013

公益財団法人 竜の子財団

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券

取得原価法を採用しております。

②満期保有目的の債券並びに子会社株式および関連会社株式以外の有価証券

i)時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

ii)時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	80,265,327	27,321,971	0	107,587,298
投資有価証券	358,038,133	0	27,322,659	330,715,474
定期預金	68,801,424	688	0	68,802,112
竜の子基金	37,541,236	1,706,462	0	39,247,698
小 計	544,646,120	29,029,121	27,322,659	546,352,582
特定資産				
奨学事業積立金	8,780,397		6,738,877	2,041,520
小 計	8,780,397	0	6,738,877	2,041,520
合 計	553,426,517	29,029,121	34,061,536	548,394,102

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	107,587,298	(80,264,286)	(27,323,012)	—
投資有価証券	330,715,474	(326,408,042)	(4,307,432)	—
定期預金	68,802,112	(68,800,000)	(2,112)	—
竜の子基金	39,247,698	(33,150,191)	(6,097,507)	—
小 計	546,352,582	(508,622,519)	(37,730,063)	—
特定資産				
奨学事業積立金	2,041,520	(2,041,520)	(0)	—
小 計	2,041,520	(2,041,520)	(0)	—
合 計	548,394,102	(510,664,039)	(37,730,063)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
社債			
㈱リナート	270,000,000	—	—
㈱青山トラスト	44,343,848	—	—
法人債			
司法書士法人麴町総合事務所	50,500,000	—	—
合 計	364,843,848	—	—

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額(受取寄附金)	6,738,877
合 計	6,738,877

6. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券、株式、投資信託により資産運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、株式、投資信託であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

投資信託については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2. に記載のとおりです。

2. 引当金の明細

該当ありません。